

令和2年度

学校関係者評価書

東北ヘアモード学院
学校関係者評価委員会

全体評価

「心を育て技を磨く」という教育理念に基づき、技術は勿論、理容美容業界人としての在り方やマナーを身につけることに主眼をおき、適切な指導を積み重ねた結果、一定の成果が定着している。

変化のスピードが早い時代の中で、変化に対応する教育も必要である為、時代の変化を把握し今後も更に質があがることを期待する。

今年度も理容科美容科ともに入学者数が定員に達していない。定員充足をめざし教職員一丸となった広報活動と本校の素晴らしい教育を多くの人に発信し、理解してもらう事が必要と思われる。

項目別評価

(1) 教育理念、教育目標

教育理念、教育の重点目標は明文化され整備されている。ホームページなどでもっと広く周知して欲しい。教育課程編成委員会の設置により、業界のニーズに合わせたカリキュラム編成を行い、社会に出て即戦力になる人材を輩出できるように質の高い教育を目指して欲しい。

(2) 学校運営

概ね良好である。密に連携を図り良好な学校運営を望む。

(3) 教育活動

教育課程編成委員会により、外部の意見を取り入れたカリキュラム編成を行い、社会に出て即戦力になる人材を輩出できるように質の高い教育を目指して欲しい。

(4) 学修成果

少人数の学校なので国家試験合格率100%を常に目指し努力して欲しい。就職率に関しては今後も100%を継続する指導をお願いしたい。

(5) 学生支援

昨年同様「特待生制度」が実施されたことを評価したい。就学生新制度の活用し、今迄就学が困難だった世帯の若者に学びのチャンスがある事を周知して頂きたい。

学生支援の原資を確保する上でも寄附金、後援会など方法を考えてもらいたい。

社会人の受入れを積極的に行うため、各種支援の周知を行って頂きたい。

(6) 教育環境

地域企業などと連携しインターンシップや特別授業などの取組みは評価できる。

防災マニュアルの作成を急いでほしい。

(7) 学生の受入れ募集

理容科美容科ともに定員確保ができなかった。競合校の動向、少子化や大学全入学、経済状況の悪化、業界の縮小等の問題はありますが、定員確保に努力してほしい。

(8) 財務

財務については、入学者数と比例する問題なので入学者数が増加するよう、地域の組合などと連携を強化し学生募集を行い、今後も安定した財源を確保できるよう努めて頂きたい。

(9) 法令等の遵守

法令を遵守していると確認した。

(10) 社会貢献・地域貢献

地域のイベントなどが、ほとんど中止の況だが状況が落ち着いたら積極的に参加して欲しい。